

第6回スキルアップミーティング 大阪会場

<2014年11月28日開催>

開催報告

2014年12月22日
SA協議会 関西WG

飯田・大西・北村・工藤・谷口・栃尾
土肥・永井・西端・諸石・安藤

第6回 スキルアップミーティング 大阪会場 実施要項

- 会場:旭硝子(株) 関西工場 参加者**37**名(講師含む)
- 日時**2014**年**11**月**28**日 pm**1**時～**5**時
- 開催要項
 - ・危険体感道場での体験学習
 - ・講義:第一部 厚生労働省通達の背景とSAへの期待
中災防 高橋様
 - 第二部 **ISO/IEC guide 51** の改訂について
IDEC(株) 前田様
 - ・グループディスカッション
「機械による労災防止における**SA**の役割」



危険体感道場での体験について

- AGC旭硝子 関西工場様の御厚意で、危険体感道場を見学、体験をさせていただきました。

ロール機械のはさまれ体感



ガラス破碎時のリスク体験



普段できない、非常に貴重な体験をさせて頂くことができました。



講義1 厚生労働省通達の背景及び SAへの期待

○ 現 中災防 近畿衛生サービスセンター

所長 高橋様より

- ・今春発行された厚労省通達について解説
- ・第12次労災防止計画と機械安全対策について

一般動力機械(食品、ロール機、印刷)での労災が多い

H29年度はH24年度比較 15%の死亡災害の削減

災害発生現場での本質安全化、RA推進

安全基準、規格に準拠した機械の使用促進

安衛則107条(H25/10/1)

調整時の運転停止要求

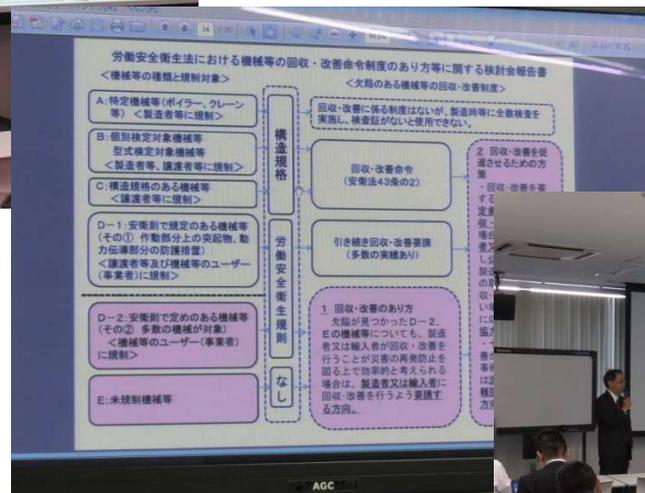
運転停止時のロック要求

について解説頂きました



講義1 厚生労働省通達の背景及びSAへの期待

○ 講義写真



講義2 ISO/IEC GUIDE51の改訂について

○ IDEC株式会社

前田様より

・ISO/IEC Guide51の改訂について解説頂きました

- ・安全規格を作成するためのガイドライン
- ・消費者安全の観点
- ・用語の定義 Harmful Event → Hazardous Event

Acceptable Risk = Tolerable Risk

(細かな違いは無視して広く使用できるGuideにする為)

- ・JIS化に向けた動き
- ・リスクアセスメントとリスク低減プロセスの最後に妥当性確認及び文書が追記された
- ・リスク低減の図が追加された



講義2 ISO/IEC GUIDE51の改訂について

○ 講義写真



グループディスカッション

「機械による労災防止におけるSAの役割」

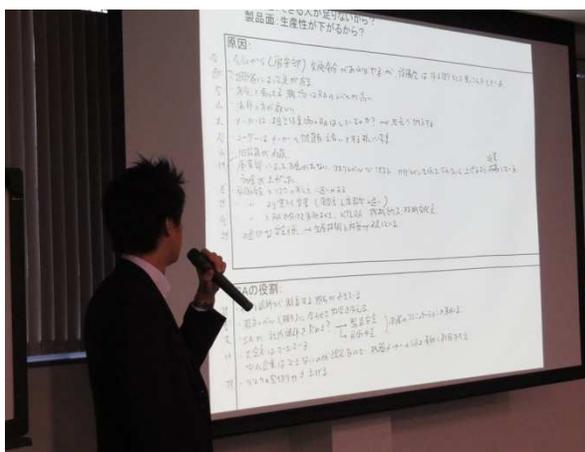
- 講義終了後、上記テーマにて6グループに分かれてのグループディスカッションを実施いたしました。

事前に配信していたテーマを元にそれぞれの意見を発信して頂き、最後にグループ内でのディスカッション内容について発表していただきました。



グループディスカッション 「機械による労災防止におけるSAの役割」

○ GD写真



懇親会

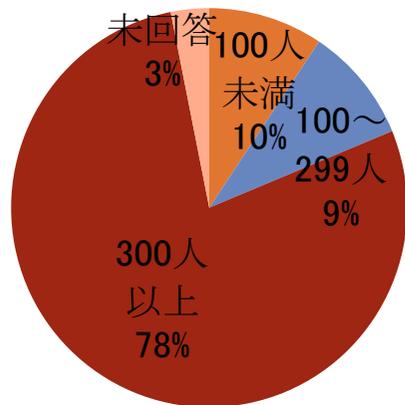
- ミーティング終了後、希望者で懇親会を開きました。
(参加者**20**名弱)
ここでも各々安全の話で盛り上がりました



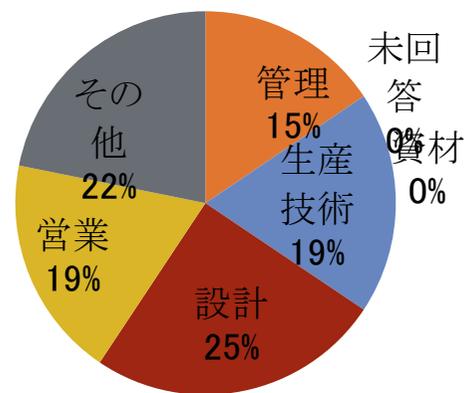
アンケート集計1

参加者情報

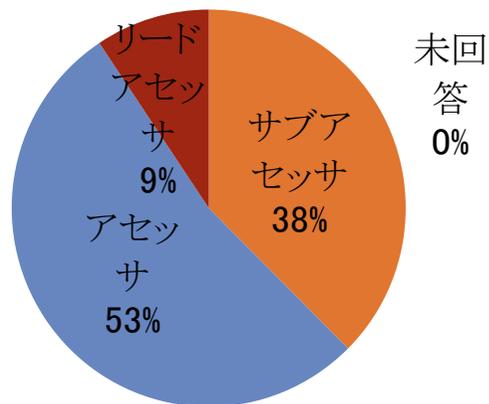
○ 所属企業について



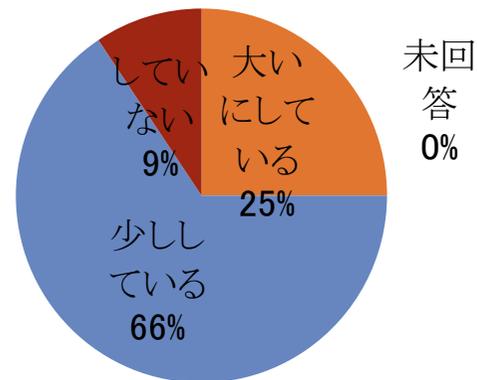
○ 担当業務について



○ 保有資格について



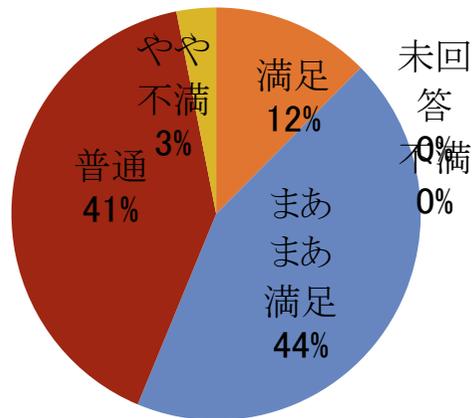
○ 社内外でのSA / 機械安全の推進活動について



アンケート集計2

感想とご意見

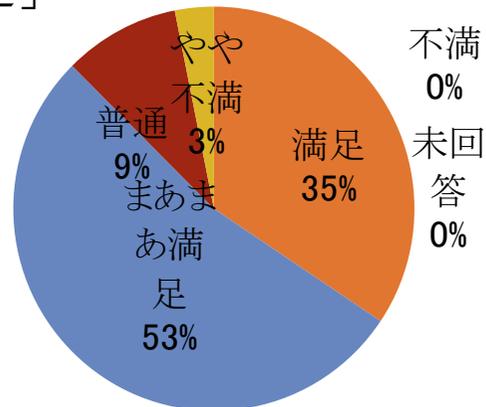
○ 講演1「厚生労働省通達の背景とSAへの期待」



<意見>。

- ・具体的にSAをどのように活用していくのかの話が欲しかった
- ・日本の機械安全の法制化は経産省よりも厚労省に期待します

○ 講演2「ISO/IEC Guide51の改定」



<意見>

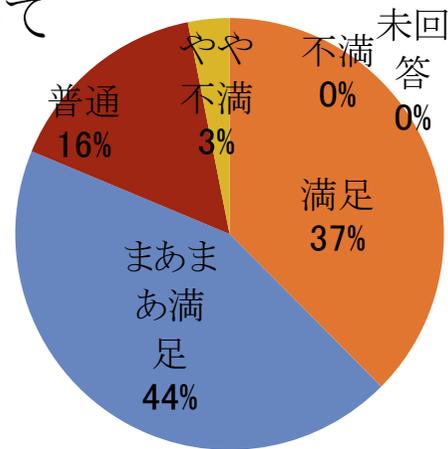
- ・生々しい話。



アンケート集計3

感想とご意見

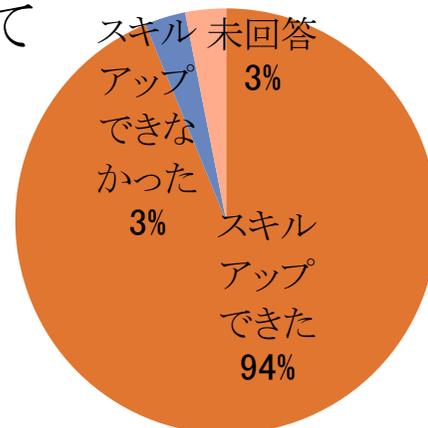
○ グループディスカッション について



<意見>

- ・時間が足りない。テーマが漠然としすぎている。
- ・異業種の人意見は参考になる。
- ・もう少し時間が必要

○ 今回のスキルアップミーティング について



<意見>

- ・実際に五感で危険を知る体験というのは大事と再認識した。
- ・他者、**USER**、メーカ、視点での話が聞けて良かった。
- ・同じグループの方に、事例となる問題意識を持った人がいた

アンケート集計3 感想とご意見

○ 今後、SUMTに期待するテーマ、議論したいテーマについて

- ・「残留リスク情報の提供」の実施状況について
- ・電気に頼らない機械の本質安全
- ・法令とJIS規格との関連性について
- ・実際の生産現場におけるRA、方策事例を見たい
- ・改正「安全衛生規則第107条」の具体的な進め方
- ・今回も自社の悩み相談みたいになったので、社名を伏せて、実際の悩みについて話し合ってみたい
- ・規格、法律の改正については都度情報発信の場として継続してほしい
- ・実践的(RA)な研修内容を期待する。事例研究等でRAが適切にできるか見てみたい。
- ・今回と同様にメーカーサイドの話題提供もお願いします
- ・不適切な安全方策を取っているユーザをSASUMに呼んで、なぜそのようなことをするのか聴き、議論する